

## JFA 第22回全日本0-60サッカー大会 関東地区予選会 実施要項

1. 目的 関東地域の60歳以上の優秀チームとJFA第22回全日本0-60サッカー大会に出場する関東代表チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
2. 名称 JFA 第22回 全日本0-60サッカー大会関東地区予選会
3. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
4. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会  
公益社団法人 群馬県サッカー協会  
群馬県シニアサッカー連盟
5. 協賛 株式会社 モルテン
6. 日程  
開催日：2021年 11 月 28日（日）  
会場：群馬県前橋市下増田町277  
コーエイ前橋フットボールセンター  
Aコート(天然芝)  
Bコート(天然芝)  
組合せ：2021年 2月 27日（土）関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。

代表者会議：全チームを集めての会議は実施しない。  
試合開始60分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場本部にて実施する。

開会式：実施しない。  
表彰式：実施しない。

7. 参加資格
  - (1) 2021年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟した選手のチームであること。
  - (2) 選手は、上記に所属する 1963年（昭和38年）4月1日までに生まれた選手であること。
  - (3) 2021年 11月 19 日（金）までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
  - (4) 本大会の都県予選会に参加した選手は他都県からの出場はできない。
8. 参加チームとその数  
参加チームは次より選出された 8チームとする。
  - (1) 各都県の代表チーム：計 8 チーム
9. 大会形式
  - (1) 8チームを2ブロック（第1・第2ブロック）に分け、4チームのノックアウト方式で行う。
  - (2) 第1ブロックの優勝チームを第1代表、第2ブロックの優勝チームを第2代表とし、各グループの代表決定戦に敗退したチームの2試合合計（PK除く）の得失点差、総得点、抽選の順で第3代表チームを決定する。
  - (3) 上記代表チームは、2022年度開催予定のJFA第22回全日本 0-60サッカー大会（愛媛県予定）への出場権を得る。  
\*現時点では関東地区の全国大会出場枠が第1・第2代表は確定、第3代表は未確定のため暫定とし、関東代表枠が確定次第連絡する。
10. 競技規則  
(1) 大会実施年度（2021/2022）の（公財）日本サッカー協会競技規則による。
11. 大会規定  
以下の項目については本大会の規定を定める。
  - (1) 競技のフィールド  
天然芝にて行う。
  - (2) ボール  
試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 3050（品番：F5A3050）』とする。

- (3) 競技者の数
- ① 競技者の数：11名
  - ② 交代要員の数：14名
  - ③ 交代の方法：再交代を適用する。（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）
- (4) 役員の数：5名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
    - a. 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
    - b. 本競技会に登録した正・副2組のユニホーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
    - c. 正・副の2色については明確に異なる色とする。
    - d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
    - e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
    - f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
    - g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
    - h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
    - i. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
    - j. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。（上記i、jはフィールドプレーヤーとゴールキーパーは異なる色の着用を認める）
    - k. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (7) 試合時間
- ① 試合時間：40分（前後半20分）  
ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）
  - ② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）  
PK方式により勝者を決定する。
  - ③ PK戦に入る前のインターバル：1分
  - ④ アディショナルタイムの表示：行う
  - ⑤ PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。
- (8) マッチコーディネーションミーティング：試合開始60分前に各会場で行う。  
各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。  
※持参する物…メンバー表4枚（本部2、相手チーム1、自チーム1）、ユニホーム（正副両方）  
使用するメンバー表は受付時に手交する。
- (9) その他
- ① 第4の審判員の任命：行う
  - ② 試合中の選手の交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。（交代用紙は使用しない。）
  - ④ 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
  - ⑤ 眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
  - ⑥ チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、  
左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム  
右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

## 12. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (6) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (7) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

## 13. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり30名（役員5名、選手25名）を最大とする。選手の内2名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、公益社団法人日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (3) 申込期限：2021年11月15日（月）～11月19日（金）18：00 変更期間は設定しない。
- (4) 上記以降の変更は認めない

14. 参加料

1チーム30,000円とし、下記口座に2021年11月15日(月)～11月19日(金)の期日内に振り込むこと。  
なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。  
ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. プログラム

大会プログラムの作成はしない。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. 新型コロナウイルス感染防止対策について

- (1)健康チェックシートを受付時に提出すること。
- (2)大会当日、全ての役員・選手は、マスク着用、検温と手指の消毒を実施後入場する。
- (3)各都県の役員・関係者等についても、受付時に検温・消毒・健康チェックシートの記入をお願いする。
- (4)感染状況により、無観客試合とする場合がある。

19. その他

- (1)大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。